

## 令和2年7月利府町教育委員会定例会会議録

- 1 開催日時 令和2年7月21日(火)  
午後1時00分から午後2時00分まで
- 2 開催場所 役場庁舎 第1会議室
- 3 出席委員 本 明 陽 一 教育長  
石 川 一 美 委員(教育長職務代行)  
村 松 淳 司 委員  
高 田 修 委員  
高 橋 百合子 委員
- 4 欠席委員 なし
- 5 説明のため出席した者 教育次長 宮 本 利 浩  
教育総務課長 鈴 木 久仁子  
生涯学習課長 大 谷 浩 貴  
総務給食班長 櫻 井 渉  
総務給食班主事 三 上 美 雪
- 6 傍聴者 なし
- 7 令和2年7月臨時会会議録の承認  
特に意見なく承認。
- 8 本定例会会議録署名委員の指名  
高田委員及び高橋委員を指名。
- 9 一般事務事業報告及び事業計画  
(説明者：宮本教育次長)  
一般事務事業報告及び事業計画について説明。  
特に意見なく承認。

## 1.0 専決処分報告

### 報告第15号 令和2年度利府町一般会計補正予算について

(説明者：鈴木教育総務課長)

国の第2次補正予算成立に伴う新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の追加配分にあわせ、感染拡大の影響を受ける町民や企業等に対し更なる支援を行うため、令和2年7月13日開催の7月議会臨時会に提案し、成立しています。

小・中学校の臨時休業が長期化し、子育て世帯の食費負担が増大したことから、町内の小・中学校に在籍する児童生徒、町内に在住する私立小・中学校、特別支援学校等に通学する児童生徒に対し、令和2年6月から8月までの学校給食費3ヶ月分相当額として児童1人あたり一律14,000円、生徒1人あたり一律17,000円を助成する小・中学校給食費支援事業を計上しています。

要保護児童生徒及び準要保護児童生徒に対し、新型コロナウイルス感染症対策に伴う臨時休業期間である令和2年4月、5月の昼食代を、昼食支援金として支援する就学援助昼食支援事業を計上しています。対象児童生徒は153名で、1人あたり一律10,000円の支給です。

各小・中学校にスクール・サポート・スタッフを配置し、新型コロナウイルス感染症対策の強化に伴い増加する教員の業務をサポートする、スクール・サポート・スタッフ配置事業を計上しています。教室、ドアノブ、トイレ等の消毒作業と授業準備補助を行うスクール・サポート・スタッフを各学校に配置し、教員が児童生徒の学びの保障に注力できるようにするとともに、教員の負担軽減を図ります。配置人数は、小・中学校各1名で計9名の予定です。人件費は県補助金を、共済費等は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用します。7月20日より町ホームページ及びハローワークにて募集を行っています。任用期間は、二学期開始日の8月17日から令和3年3月31日までです。

(質疑) なし

## 1.1 議案

### 議案第21号 令和3年度使用教科用図書の採択について

本明教育長

議案第22号令和3年度使用教科用図書の採択については、非開示情報が含まれるので秘密会とする。

## 1 2 報告事項

### (1) 教職員の人事について

本明教育長

(1) 教職員の人事については、個人情報が含まれるので秘密会とする。

### (2) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業について

(説明者：鈴木教育総務課長)

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業のうち、今後実施予定の事業についてです。

学校再開に伴う学習保障等に係る支援事業です。感染症対策等を行いながら学習保障を行うための経費が、各校の児童生徒数に応じて交付されるもので、県補助金を 650 万円、臨時交付金を 650 万円活用して実施します。活用については各学校に調査を行い、その結果を受けて 9 月補正予算に計上する予定です。

修学旅行感染対策事業です。利府町議会議員から要請のあった事業で、小・中学校の修学旅行の際、移動時の密を避けるためのバス増便分を補助します。増便計画があるか各学校に照会し、その結果を受けて 9 月補正予算に計上します。

(質疑) なし

### (3) 利府町教育委員会事務事業点検・評価に関する有識者会議について

(説明者：鈴木教育総務課長)

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき実施される点検・評価の有識者会議です。有識者から意見を伺い点検・評価するもので、今年度は 3 回開催予定です。

第 1 回目は 6 月 30 日に開催し、菅谷台小学校を訪問し、iPad を活用した授業見学と、学校運営内容について校長から説明を受けました。その後みんなのお昼キャロット館を訪問し、新型コロナウイルス感染症対応時の給食提供等について説明しました。

第 2 回目は 7 月 7 日に開催し、各事業の点検・評価について説明し、有識者から御意見をいただきました。

第 3 回目は 8 月 7 日に開催予定です。

点検・評価報告書は 8 月定例教育委員会にて承認いただいた後、9 月に議会へ報告し、ホームページで公表する予定です。

(質疑) なし

**(4) 利府町小・中学校校内通信ネットワーク整備事業公募型プロポーザルの実施について**

(説明者：鈴木教育総務課長)

7月16日にプロポーザルを行いました。参加事業者は1者のみでしたが、審査の結果、評価点71点でしたので、優先交渉者に選定し、契約を進める予定です。

契約は7月末から12月18日とし、参加事業者と実際に電気工事を行う協力事業者、ネットワーク関係の協力事業者の三者共同により事業実施する予定です。8月中に各学校のネットワーク状況を確認する予定です。

(質疑)

石川委員

参加事業者が1者のみのプロポーザルで決定して大丈夫なのでしょうか。

鈴木教育総務課長

基準点数を上回っているなので、問題ありません。

石川委員

総合計画策定審議会議に参加していますが、他の委員からGIGAスクール構想について何度か質問が出ていました。審議会でも質問があっても答えられるよう、もう少し総合計画策定担当課と情報共有を図った方が良いのではないかと思います。

鈴木教育総務課長

情報共有に努めていますが、再度説明したいと思います。

村松委員

利府町はGIGAスクールの推進が遅れていると思われるようなので、広報紙などでの情報発信も必要かと思えます。

**(5) その他**

**①各小・中学校の状況について**

本明教育長

①各小・中学校の状況については、個人情報が含まれるので秘密会とする。

## ②令和3年度宮城県公立高等学校入試制度保護者説明会について

(説明者：宮本教育次長)

7月14日に総合体育館で、利府町内の学校に通学する生徒の保護者を対象に、高校入試説明会を開催しました。240名ほど参加し、県高校教育課から2名お越しいただき、保護者に対し説明しました。

昨年度と大きく変化はありませんが、今年度のポイントは、新型コロナウイルス感染症も含めたインフルエンザ等により、やむを得ない事由により本試験を受験できなかった受験生を対象に、追試験を実施します。一次募集の入試日は3月4日、追試験は3月10日、合格発表は3月16日です。二次募集の入試日は3月22日です。

宮城県内すべての高校は、共通選抜と特色選抜で可否を決定します。比重は共通選抜を8割、特色選抜を2割や、それぞれ5割ずつにするなど、各校で特色を出していくそうです。

(質疑) なし

## ③コロナ禍における避難所の開設方針について

(説明者：鈴木教育総務課長)

町において、コロナ禍における避難所の開設方針を令和2年6月に策定しています。

ステップ1から3の手順で避難所を開設しますが、ステップ1で総合体育館とサブアリーナに開設する場合の収容人数を通常660人のところ、密を避けるため170人とします。ステップ2の十符の里プラザも、通常95人のところ38人とします。ステップ3で各小中学校の体育館が避難所開設となります。通常の収容人数の約4分の1程度の収容と思われます。各学校の避難所開設については、各学校と連携しながら対応していきます。

なお、7月28日に総合体育館を会場に、町職員向けの避難所運営訓練を行います。

(質疑)

高田委員

避難所のステップは、警戒レベルと連動するものですか。

鈴木教育総務課長

避難者数の増により、ステップを踏んでいきます。避難者の状況確認や収容人数の見通しを立て、避難所開設の判断を行っていきます。

高田委員

避難してくる可能性の高い住民の把握はしていますか。

鈴木教育総務課長

防災担当において、土砂災害警戒区域や地震による津波警戒区域を把握しています。

### 1 3 その他

#### (1) 令和2年8月定例会について

(説明者：鈴木教育総務課長)

定例会は、令和2年8月26日水曜日午後1時からです。

### 1 4 閉会